

IV. 刊行物一覽

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
高野真理子、佐田憲映、榎野博史	難治性血管炎の最新の分類	小室一成	新・心臓病診療プラクティス 15	文光堂	東京都	2010	340-344
能勢真人	Aリウマチ性疾患へのアプローチ的アプローチ.	日本リウマチ学会 生涯教育委員会、日本リウマチ財団 教育研修委員会 編集	リウマチ病学テキスト	診断と治療社			20-27
能勢真人	総説第3章 血管病変の成因と病理 B. 血管炎 5. 膠原病.	日本脈管学会編	脈管専門医のための臨床脈管学	メディカルトリビューン		2010	23-24
Iwatsuki K	Histiocytoses.	Dummer R, Pittelkow M, Iwatsuki K, Green A, Elwan N. M	Skin Cancer-A World-wide Perspective.	Springer	Heidelberg	2011 (Jan)	233-240
土屋尚之	病因	竹内 勤	新しい診断と治療のABC67 全身性エリテマトーデス	最新医学社	大阪	2010	58-71
磯部光章	大動脈炎症候群(高安病)をどう診断・治療するか	小室一成 編	新・心臓病診療プラクティス 血管疾患を診る・治す	文光堂	東京	2010	345-352
磯部光章	高安動脈炎	日本脈管学会編	脈管専門医のための臨床脈管学	Medical Tribune	東京	2010	244-248
磯部光章	高安病診療の最新戦略	山口徹 他 編	Annual Review 2010 循環器	中外医学社	東京	2010	285-290
古森公浩	第14章 大動脈瘤 C. 腹部大動脈瘤		脈管専門医のための臨床脈管学 日本脈管学会編	メディカルトリビューン	東京	2010	196-198
古森公浩	第14章 大動脈瘤 D. 腸骨動脈瘤		脈管専門医のための臨床脈管学 日本脈管学会編	メディカルトリビューン	東京	2010	199
古森公浩	第25章 炎症性動脈疾患 C. ベーチェット病		脈管専門医のための臨床脈管学 日本脈管学会編	メディカルトリビューン	東京	2010	251-253
古森公浩	リンパ系	加藤佑文、畠山勝義、北野正剛	標準外科学 第12版	医学書院	東京	2010	658-662
古森公浩	4 循環器疾患 閉塞性動脈硬化症	金澤一郎、永井良三	今日の診断指針	医学書院	東京	2010	915-917
古森公浩	4 循環器疾患 Buerger 病(閉塞性血栓性血管炎)	金澤一郎、永井良三	今日の診断指針	医学書院	東京	2010	917-918
古森公浩	末梢動脈疾患に対する外科的バイパス術	川名正敏、北風政史、小室一成、室原豊明、山崎 力、山下武志	循環器病学 基礎と臨床	西村書店	新潟	2010	1442-1445
古森公浩	PADの分類(Fontaine分類とRutherford分類)	南都伸介、中村正人	PCI-EVT	南江堂	東京	2010	181-182

古森公浩	TASC IIの診断プロセス	南都伸介、中村正人	PCI EVT	南江堂	東京	2010	185-191
玉井宏明、古森公浩	血管エコー検査が有用な血管疾患	室原豊明	循環器臨床ゼビア9 血管エコーバリエーション ド 動脈硬化の早期発見	中山書店	東京	2010	21-34
太田 敬	深部静脈血栓症をどう治療するか	小室一成	新・心臓病診療プラクティス 「血管疾患を診る・治す」	分光堂	東京	2010	298-302
山村昌弘	VI. 他科とのコンサルテーション 1. 腎臓内科.	三森経世	リウマチ・膠原病内科クリニカルスタンダード	文光堂	東京	2010	274 - 279
山村昌弘	血管炎症候群	山口 徹・北原光夫・福井次矢 編集	今日の治療指針 2011年度版	医学書院	東京	2011	737 - 739
古市賢吾、和田隆志	6. 疾患と急性腎不全 B. 腎炎と急性腎不全	菱田 明	急性腎炎・AKIハンドブック	中外医学社	東京都	2010	100-103
針谷正祥	膠原病に伴う血管炎 SLE, SSc	日本脈管学会	脈管専門医のための臨床脈管学	Medical Tribune	東京	2010	255
針谷正祥	治療薬剤:生物学的製剤	竹内勤	全身性エリテマトーデス 免疫6(新しい診断と治療のABC67)	最新医学社	大阪市	2010	167-177
針谷正祥、田中みち	副作用・合併症への対応と対策	日本リウマチ実地医会	生物学的製剤によるリウマチ治療マニュアル	日本医学館	東京	2010	165-183
針谷正祥	巨細胞性動脈炎(側頭動脈炎)/リウマチ性多発筋痛症	一般社団法人日本リウマチ学会生涯教育委員会、財団法人日本リウマチ財団教育研修委員会	リウマチ病学テキスト初版第1版	診断と治療社	東京	2010	258-262
針谷正祥	Buerger病	一般社団法人日本リウマチ学会生涯教育委員会、財団法人日本リウマチ財団教育研修委員会	リウマチ病学テキスト初版第2版	診断と治療社	東京	2010	303-306
長坂憲治、針谷正祥	ニューモシシス肺炎	三森経世	リウマチ・膠原病内科 クリニカルスタンダード(必携ペッドサイドで必ず役立つリウマチ・膠原病学のエッセンス)	文光堂	東京	2010	267-272
針谷正祥	生物学的製剤の標的分子からみたRAの病態	竹内勤	ブイーマナピダゲーターリウマチへ生物学的製剤編	メジカルレビュー社	東京	2010	34-42
天野宏一	フェルテイン症候群	山口 徹/北原 光夫/福井 次矢	今日の治療指針2010年版	医学書院	東京	2010	683
天野宏一	生物学的製剤の副作用予防と対処の基本	木村友厚	整形外科Knack & Pitfallsシリーズ; リウマチ診療の要点と盲点	文光堂	東京	2010	134-136

山田秀裕	血管炎症候群	山口 徹、北原光夫、福井次矢	今日の治療指針—私はこう治療している—2010	医学書院	東京	2010	678-680
山田秀裕	ウエゲナー肉芽腫症	日本脈管学会編集	脈管専門医のための臨床脈管学	メディカル トリビューン	東京	2010	256-256
山田秀裕	ANCA関連血管炎	久保恵嗣、藤田次郎	間質性肺炎診療マニュアル	南江堂	東京	2010	242-244
高崎芳成	アレルギー性疾患・膠原病・免疫病	高崎芳成	SUCCESS 2011 医師国試既出問題集 Level I Blue	医学評論社	東京	2010	370-546
高崎芳成	アレルギー性疾患・免疫病	高崎芳成	SUCCESS 2011 医師国試既出問題集 Level II Yellow	医学評論社	東京	2010	118-185
高崎芳成	アレルギー性疾患・免疫病	高崎芳成	SUCCESS 2011 医師国試既出問題集 Level III Red	医学評論社	東京	2010	156-180
高崎芳成	NSAIDs使用の際の心得	佐野統編集	NSAIDsの選び方・使い方ハン ドブック	羊土社	東京	2010	32-38
高崎芳成	混合性結合組織病 (MCTD)	医療情報科学研究所編	イヤノート 内科・外科等 編 (2011年版) 第20版, 主要 病態・主要疾患の論文集	メデイック メデア	東京	2010	973-980
高崎芳成	混合性結合組織病	金澤一郎、永井良三総編集	今日の診断指針 第6版	医学書院	東京	2010	1272- 1274
高崎芳成	医師国家試験問題104I-15 多関節型若年 性特発性関節炎の所見	医師国家試験問題解説書編集委員会 編	第104回医師国家試験問題解 説書	医学評論社	東京	2010	431
高崎芳成	医師国家試験問題104I-17 Raynaud症候 群の原因	医師国家試験問題解説書編集委員会 編	第104回医師国家試験問題解 説書	医学評論社	東京	2010	433
高崎芳成	医師国家試験問題104I-25 鞍鼻をきたす 疾患	医師国家試験問題解説書編集委員会 編	第104回医師国家試験問題解 説書	医学評論社	東京	2010	438
高崎芳成	医師国家試験問題104I-63 血管炎症候群 の鑑別診断	医師国家試験問題解説書編集委員会 編	第104回医師国家試験問題解 説書	医学評論社	東京	2010	480
高崎芳成	進行性多巣性白質脳症：全身性エリテマ トーデスをはじめとする各種リウマチ性 疾患での米国における推定発症率	川合眞一、木村友厚、山本一彦編	Arthritis & Rheumatism (日 本語版) 10(3)	Black Well, Science Japan	東京	2010	33
高崎芳成	診断	竹内勤編集	新しい診断と治療のABC 67 全身性エリテマトーデス	最新医学社	東京	2010	72-82
高崎芳成	関節リウマチと鑑別すべき疾患・そのホ イント	木村友厚編集	リウマチ診療の要点と旨点	文光堂	東京	2010	24-28

高崎芳成	肺肉芽腫症：Wegener肉芽腫症	宮坂信之編	膠原病における肺合併症に對する診療マニュアル 膠原病の生命予後規定因子である肺合併症の診断及び治療法の再評価と新規開発に関する研究	厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）	東京	2010	78-86
高崎芳成	関節リウマチ	山脇良平企画編集	各疾患領域の治療の現状とメデイカルニーズDATA BOOK	技術情報協会	東京	2010	197-207
高崎芳成	自己抗体と自己免疫 '10	高崎芳成, 山本一彦, 三森経世, Jack D Keene (編)	自己抗体と自己免疫 '10	(株)医学研究生物学研究所	名古屋	2010	1-59
高崎芳成	全身性エリテマトーデスにおけるトシリズマブ：オーブンラベル第I相用量増試験における安全性・予備的有効性、末梢血形質細胞への作用に関するデータ	川合眞一, 木村友厚, 山本一彦編	Arthritis & Rheumatism (日本語版) 11(1)	Black Well, Science Japan	東京	2010	27
高崎芳成	全身性エリテマトーデス	三森経世編集	リウマチ・膠原病内科クリニックリウマチスタント	文光堂	東京	2010	74-85
高崎芳成	混合性結合組織病	小池隆夫, 住田孝之編集	GUIDELINE 膠原病・リウマチ一治療ガイドラインをどう読むか—改訂第2版	診断と治療社	東京	2010	65-75
高崎芳成	悪性関節リウマチ	一般社団法人 日本リウマチ学会 生涯教育委員会, 財団法人 日本リウマチ財団 教育研修委員会編集	リウマチ病理学テキスト	診断と治療社	東京	2010	132-134
高崎芳成	Felty症候群	一般社団法人 日本リウマチ学会 生涯教育委員会, 財団法人 日本リウマチ財団 教育研修委員会編集	リウマチ病理学テキスト	診断と治療社	東京	2010	135-136
高崎芳成	混合性結合組織病	高久史麿, 猿田享男, 北村惣一郎, 福井次矢総合監修	六訂版 家庭医学大全科	法研	東京	2010	2666-2667
高崎芳成	全身性エリテマトーデスにおけるトシリズマブの安全性と有効性：フランスのAutoimmunity and Rituximabに記録された136例の成績	川合眞一, 木村友厚, 山本一彦編	Arthritis & Rheumatism (日本語版) 11(2)	Black Well, Science Japan	東京	2010	22
杉野 圭史、本間 栄	検査手順と診断フローチャート。	久保恵嗣、藤田次郎編	間質性肺疾患診療マニュアル	南江堂	東京	2010	p36-40
佐野 剛、本間 栄	肺Langerhans細胞組織球症。	工藤翔二、中田紘一郎、貫和敏博、杉山幸比古、門田淳一編	呼吸器疾患最新の治療2010-2012	南江堂	東京	2010	p326-328

本間 栄、村松陽子	IPFの治療の現況	杉山幸比古	N-アセチルシステイン吸入、特発性肺線維症	東京	2010	p180-188
伊藤 聡	リウマチ性多発筋痛症	日本リウマチ学会	リウマチ病学テキスト	東京	2010	P148-150
伊藤 聡	忘れてはいけないSjögren症候群	木村友厚	整形外科Knack and Pitfalls リウマチ診療の要点と盲点	東京	2010	P61
伊藤 聡	膠原病内科で診るSDB -関節リウマチまたはステロイド誘発SDBの症例	佐藤 誠	睡眠時呼吸障害(SBD)を見逃さないために	東京	2010	P211-215
伊藤 聡	副腎皮質ステロイド合併症としてみられる病態 骨粗鬆症	小池隆夫、住田孝之	GUIDELINE 膠原病・リウマチ -治療ガイドラインをどう読むか- 改訂第2版	東京	2010	P202-211
伊藤 聡	腎障害患者への投与で注意することはありますか？	竹内 勤	ファーマナビゲーター リウマチ -生物学的製剤編-	大阪	2010	P132-133
伊藤 聡	VIII SLEの外来管理		厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 自己免疫疾患に関する調査研究 究班 SLE治療の手引き		2010	P89-90
小林茂人	アレルギー性肉芽腫性血管炎(Churg-Strauss症候群)	山口 徹、北原光夫、福井次矢	今日の治療指針 私はこう治療している	東京	2010	695
長尾朋和、鈴木和男	MPO-ANCA関連血管炎と血管内皮細胞		腎臓と透析	東京	2010年	1月号、 68: 89-93.
小林茂人	アレルギー性肉芽腫性血管炎(Churg-Strauss症候群)	山口 徹、北原光夫、福井次矢	今日の治療指針 私はこう治療している	東京	2010	695

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Yamagata K, Makino H, Akizawa T, Iseki K, Itoh S, Kimura K, Koya D, Narita I, Mitarai T, Miyazaki M, Tsubakihara Y, Watanabe T, Wada T, Sakai O	Advisory Committee for PROM-J. Design and methods of a strategic outcome study for chronic kidney disease: Frontier of Renal Outcome Modifications in Japan.	Clin Exp Nephrol	14巻	144-151	2010
松本佳則, 佐田憲映, 横野博史	【“高安病”発見から1世紀 研究と診療のあゆみ】 難治性血管炎研究の進歩	医学のあゆみ	233巻4号	269-273	2010
Tanaka Y, Komori H, Mori S, Soga Y, Tsubaki T, Terada M, Miyazaki T, Fujino T, Nakamura S, Kanno H, Sawasaki T, Endo Y, Nose M.	Evaluating the role of rheumatoid factors in the development of rheumatoid arthritis in a mouse model with a newly established ELISA system.	Tohoku J Exp Med	220(3)	199-206	2010
宮崎龍彦, 能勢眞人	全身性エリテマトーデス 第2章 病理・病態生理.	最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC	67 (別冊)	39-47	2010
Nose M	A polygene network in collagen disease.	Nihon Rinsho Meneki Gakkai Kaishi	33	43-47	2010
Furukawa H, Tohma S, Kitazawa H, Komori H, Nose M, Ono M.	Role of SLAM-associated protein in the pathogenesis of autoimmune diseases and immunological disorders.	Arch Immunol Ther Exp	58(1)	37-44	2010
Mizuki S, Oishi H, Zhang M-C, Kamogawa J, Miyazaki T, Ono M, Takahashi S, Yamamoto H, Nose M.	Genetic heterogeneity in rheumatoid arthritis mouse models induced by extrinsic and intrinsic factors.	Pathology Int	60(6)	430-437	2010
Matsuoka K, Komori H, Nose M, Endo Y, Sawasaki T.	Simple screening method for autoantigen proteins using the N-terminal biotinylated protein library produced by wheat Cell-free synthesis.	J Proteome Res	9	4264-4273	2010
Watanabe S, Takahashi T, Fujibuchi T, Komori H, Kamada K, Nose M, Yamamoto H.	Synovial hemangioma of the knee joint in a 3-year-old girl.	J Pediatr Orthop B	19	515-520	2010
Ishizu A, Abe A, Miyatake Y, Baba T, Iinuma C, Tomaru U, Yoshiki T.	Cyclic AMP response element binding protein is implicated in IL-6 production from arthritic synovial cells.	Mod Rheumatol	20(2)	134-138	2010
Takahashi S, Kamiyama T, Tomaru U, Ishizu A, Shida T, Osaka M, Sato Y, Saji Y, Ozaki M, Todo S.	Frequency and pattern of expression of the stem cell marker CD133 have strong prognostic effect on the surgical outcome of colorectal cancer patients.	Oncol Rep	24(5)	1201-1212	2010
石津明洋, 外丸詩野, 村井太一, 吉木 敬.	トランスクリプトミクスによる血管炎関連因子の探索	炎症と免疫	18(5)	509-513	2010

Iwasaki S, Masuda S, Baba T, Tomaru U, Katsumata K, Kasahara M, Ishizu A.	Plasma-dependent, antibody- and Fcγ receptor-mediated translocation of CD8 molecules from T cells to monocytes.	Cytometry A	79A(1)	46-56	2011
Furuya M, Nagahama K, Ishizu A, Otsuka N, Nagashima Y, Aoki I.	Complexity of tumor vasculature and molecular targeting therapies.	Front Biosci	(Elite Ed) 3	549-561	2011
Shinohara N, Takahashi M, Kamishima T, Ikushima H, Otsuka N, Ishizu A, Sazawa A, Kanayama H, Nonomura K.	The incidence and the mechanism of snitinib-induced thyroid atrophy in patients with metastatic renal cell carcinoma.	Br J Cancer	in press		
Ando T, Nagai K, Chikada M, Okamoto K, Kurokawa MS, Kobayashi T, Kato T, Makuuchi H.	Proteomic analyses of aortic wall in patients with abdominal aortic aneurysm.	J Cardiovasc Surg.	in press.		
Koitaibashi K, Okamoto K, Arito M, Sato T, Nagai K, Kurokawa MS, Suematsu N, Yasuda T, Kimura K, Kato T.	Micro-Sieving: Isolation of Whole Glomeruli from a Single Renal Needle Biopsy Sample. Nephron. Clinical practice.	Nephron. Clinical practice.	117	c225-c229	2010
Karasawa R, Kurokawa MS, Yudoh K, Masuko K, Ozaki S, Kato T.	Peroxioredoxin 2 is a novel autoantigen for anti-endothelial cell antibodies in systemic vasculitis.	Clin Exp Immunol.	161(3)	495-470.	2010
Ooka S, Nakano H, Matsuda T, Okamoto K, Suematsu N, Kurokawa MS, Ohtani-Kaneko R, Masuko K, Ozaki S, Kato T.	Proteomic surveillance of autoantigens in patients with Behcet's disease by a proteomic approach.	Microbiol Immunol.	54(6)	354-361.	2010
Fukasawa M, Okamoto K, Nakamura M, Mikami K, Shimada S, Tanaka Y, Nagai K, Arito M, Kurokawa MS, Masuko K, Suematsu N, Koizuka I, Kato T.	Proteomic analysis of the rat cerebellar flocculus during vestibular compensation.	J Vestib Res.	19(3-4)	83-94	2010
Xiang Y, Kurokawa MS, Kanke M, Takakuwa Y, Kato T.	Peptidomics: identification of pathogenic and marker peptides.	Methods in molecular biology (Clifton, N.J.)	615	259-271	2010
Masuko K, Murata M, Yudoh K, Shimizu H, Beppu M, Nakamura H, Kato T.	Prostaglandin E2 regulates the expression of connective tissue growth factor (CTGF/CCN2) in human osteoarthritic chondrocytes via the EP4 receptor.	BMC Res Notes.	3(5)		2010
Hatsugai M, Kurokawa MS, Kouro T, Nagai K, Arito M, Masuko K, Suematsu N, Okamoto K, Ito F, Kato T.	Protein profiles of peripheral blood mononuclear cells are useful for differential diagnosis of ulcerative colitis from Crohn's disease.	J Gastroenterol.	45(5)	488-500.	2010

Aochi S, Tsuji K, Sakaguchi M, Huh N, Tsuda T, Yamanishi K, Komine M, Iwatsuki K	Markedly elevated serum levels of calcium-binding S100A8/A9 proteins in psoriatic arthritis are due to activated monocytes/macrophages.	J Am Acad Dermatol			in press
Yamamoto T, Ikeda K, Sasaoka S, Yamasaki O, Fujimoto W, Aoyama Y, Iwatsuki K	Human leukocyte antigen genotypes and antibody profiles associated with familial pemphigus in Japanese.	J Dermatol	37	1-6	2010
Fujita A, Hamada T, Iwatsuki K	A retrospective analysis of 133 patients with cutaneous lymphomas from a single Japanese medical center between 1995 and 2008.	J Dermatol			in press
Suzuki D, Tsuji K, Yamamoto T, Fujii K, Iwatsuki K	Production of proinflammatory cytokines without invocation of cytotoxic effects by an Epstein-Barr virus-infected natural killer cell line established from a patient with hypersensitivity to mosquito bites.	Exp Hematol	38	933-944	2010
Suzuki R, Suzumiya J, Yamaguchi M, Nakamura S, Kameoka J, Kojima H, Abe M, Kinoshita T, Yoshino T, Iwatsuki K, Kagami Y, Tsuzuki T, Kurokawa M, Ito K, Kawa K, Oshima K for The NK-cell Tumor Study Group.	Prognostic factors for mature natural killer (NK) cell neoplasms: aggressive NK cell leukemia and extranodal NK cell lymphoma, nasal type.	Ann Oncol	21	1032-1040	2010
Nakanishi G, Shirai M, Kato T, Fujii N, Fujimoto N, Tanaka T, Shirafuji Y, Suzuki N, Otsuka M, Asagoe K, Iwatsuki K, Tanaka R, Fujimoto W, Hanawa F, Shimada S, Nakagawa Y, Tanioka M	Detection of COL1A1-PDGFB fusion transcripts in dermatofibrosarcoma protuberans.	Eur J Dermatol	20	528-529	2010
Shirafuji Y, Maeda Y, Iwatsuki K	Cold agglutinin-induced acrocyanosis in a patient with subclinical chronic lymphocytic leukemia: a beneficial response to rituximab.	Eur J Dermatol	20	394-396	2010
Yamamoto T, Takata-Michigami M, Hisamatsu Y, Yamamoto T, Hamada T, Fujii K, Fujimoto W, Taneichi K, Aoyama Y, Iwatsuki K	A prospective analysis of anti-desmoglein antibody profiles in patients with rheumatoid arthritis treated with thiol compounds.	J Dermatol Sci	59	170-175	2010
Ueda T, Abe M, Okiyama R, Oyama S, Satoh K, Aiba S, Kaneko S, Katsuoka K	Acute generalized exanthematous pustulosis due to allylisopropylacetylurea: role of IL-17-producing T cells.	Eur J Dermatol			2011 [Epub ahead of print]
Maejima H, Taniguchi T, Watarai A, Katsuoka K	Evaluation of nail disease in psoriatic arthritis by using a modified nail psoriasis severity score index.	Int J Dermatol	49(8)	901-906	2010

Tanabe K, Amoh Y, Katsuoka K, Kuroyanagi Y	Intractable leg ulcer associated with gouty tophi: treatment with allogeneic culture dermal substitute.	J Dermatol	37(11)	998-999	2010
Amoh Y, Katsuoka K, Hoffman RM	The advantages of hair follicle pluripotent stem cells over embryonic stem cells and induced pluripotent stem cells for regenerative medicine.	J Dermatol Sci	60(3)	131-137	2010
Tsai MH, Aki R, Amoh Y, Hoffman RM, Katsuoka K, Kimura H, Lee C, Chang CH.	GFP-fluorescence-guided UVC irradiation inhibits melanoma growth and angiogenesis in nude mice.	Anticancer Res	30(9)	3291-3294	2010
Niiyama S, Funatsu S, Katsuoka K	Microscopic polyangiitis accompanied by septic vasculitis and Henoch-Schönlein purpura.	Eur J Dermatol	20(6)	811-813	2010
Amoh Y, Li L, Katsuoka K, Hoffman RM	Embryonic development of hair follicle pluripotent stem (hfPS) cells.	Med Mol Morphol	43(2)	123-127	2010
Maejima H, Taniguchi T, Watarai A, Aki R, Katsuoka K	Analysis of clinical, radiological and laboratory variables in psoriatic arthritis with 25 Japanese patients.	J Dermatol	37(7)	647-656	2010
Watarai A, Amoh Y, Niiyama S, Miyazaki K, Katsuoka K	Granulocytic sarcoma with extramedullary relapse 9 years after allogeneic stem cell transplantation.	Eur J Dermatol	20(5)	641-642	2010
Kanoh M, Amoh Y, Tanabe K, Maejima H, Takasu H, Katsuoka K	Nestin is expressed in HMB-45 negative melanoma cells in dermal parts of nodular melanoma.	J Dermatol	37(6)	505-511	2010
Tanabe K, Amoh Y, Mii S, Eto H, Iwamura M, Katsuoka K	Non-pigmenting fixed drug eruption induced by sorafenib.	Acta Derm Venereol	90(3)	307	2010
Maejima H, Aki R, Watarai A, Shirai K, Hamada Y, Katsuoka K	Antibodies against cyclic citrullinated peptide in Japanese psoriatic arthritis patients.	J Dermatol	37(4)	339-345	2010
Ueda T, Niiyama S, Amoh Y, Katsuoka K	Linear scleroderma after contusion and injection of mepivacaine hydrochloride.	Dermatol Online J	16(5)	11	2010
Niiyama S, Tamauchi H, Amoh Y, Terashima M, Matsumura Y, Kanoh M, Habu S, Komotori J, Katsuoka K	Th2 immune response plays a critical role in the development of nickel-induced allergic contact dermatitis.	Int Arch Allergy Immunol	153(3)	303-314	2010

Amoh Y, Hamada Y, Aki R, Kawahara K, Hoffman RM, Katsuoka K	Direct transplantation of uncultured hair-follicle pluripotent stem (hfPS) cells promotes the recovery of peripheral nerve injury.	J Cell Biochem	110(1)	272-277	2010
Maejima H, Nakahara C, Watarai A, Katsuoka K	Sarcoidosis expressing as four distinct cutaneous lesions.	Eur J Dermatol	20(4)	505-506	2010
Aki R, Amoh Y, Li L, Katsuoka K, Hoffman RM	Nestin-expressing interfollicular blood vessel network contributes to skin transplant survival and wound healing.	J Cell Biochem	110(1)	80-86	2010
Li L, Tang L, Baranov E, Yang M, Amoh Y, Katsuoka K, Hoffman RM	Selective induction of apoptosis in the hamster flank sebaceous gland organ by a topical liposome 5-alpha-reductase inhibitor: a treatment strategy for acne.	J Dermatol	37(2)	156-162	2010
Taniguchi T, Maejima H, Watarai A, Aki R, Katsuoka K	A case of psoriasis vulgaris with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis involved with ossifications of posterior and anterior longitudinal ligament.	Rheumatol Int			2010[Epub ahead of print]
Tanabe K, Amoh Y, Kanoh M, Takasu H, Sakai N, Sato Y, Katsuoka K	Prognostic significance of the hair follicle stem cell marker nestin in patients with malignant melanoma.	Eur J Dermatol	20(3)	283-288	2010
Ito I, Kawasaki A, Ito S, Kondo Y, Sugihara M, Horikoshi M, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Takasaki Y, Hashimoto H, Matsuta K, Sumida T, Tsuchiya N.	Replication of association between <i>FAM167A</i> (<i>C8orf13</i>)- <i>BLK</i> region and rheumatoid arthritis in a Japanese population.	Ann Rheum Dis	69	:936-937	2010
Ito I, Kawaguchi K, Kawasaki A, Hasegawa M, Ohashi J, Kawamoto M, Fujimoto M, Takehara K, Sato S, Hara M, Tsuchiya N.	Association of <i>FAM167A</i> (<i>C8orf13</i>)- <i>BLK</i> region with systemic sclerosis.	Arthritis Rheum	62	890-895	2010
Kawasaki A, Ito I, Ito S, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Takasaki Y, Hashimoto H, Sumida T, Tsuchiya N.	Association of TNFAIP3 polymorphism with susceptibility to systemic lupus erythematosus in a Japanese population.	J Biomed Biotechnol	doi:10.1155/2010/207578		2010

Shen N, Fu Q, Deng Y, Qian X, Zhao J, Kaufman KM, Wu YL, Yu CY, Tang Y, Chen J-Y, Yang W, Wong M, Kawasaki A, Tsuchiya N, Sumida T, Kawaguchi Y, Howe HS, Mok MY, Bang S-Y, Liu P-L, Chang D-M, Takasaki Y, Hashimoto H, Harley JB, Guthridge JM, Grossman JM, Cantor RM, Song YW, Bae S-C, Chen S, Hahn BH, Lau YL, Tsao BP.	Sex-specific association of X-linked Toll-like receptor 7 (TLR7) with male systemic lupus erythematosus.	Proc Natl Acad Sci USA	107	15838-15843	2010
Kawasaki A, Ito S, Furukawa H, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Kusaoi M, Ohashi J, Graham RR, Matsuta K, Behrens TW, Tohma S, Takasaki Y, Hashimoto H, Sumida T, Tsuchiya N.	Association of TNFAIP3 interacting protein 1, TNIP1 with systemic lupus erythematosus in a Japanese population: a case-control association study.	Arthritis Res Ther	12	R174	2010
Hikami K, Kawasaki A, Ito J, Koga M, Ito S, Hayashi T, Matsumoto I, Tsutsumi A, Kusaoi M, Takasaki Y, Hashimoto H, Arinami T, Sumida T, Tsuchiya N.	Association of a functional polymorphism in the 3' untranslated region of SPI1 with systemic lupus erythematosus.	Arthritis Rheum	in press		2011
土屋尚之	環境因子(日本臨床増刊号「関節リウマチ(第2版)」)	日本臨床	68(suppl. 5)	80-84	2010
土屋尚之、伊東郁恵、川崎綾	IRF5, STAT4, BLKと全身性エリテマトーデスをはじめとする膠原病との関連	日本臨床免疫学会誌	33	57-65	2010
土屋尚之	ゲノミクスによる血管炎関連遺伝子の探索	炎症と免疫	18	502-508	2010
土屋尚之	膠原病の疾患感受性遺伝子解析	臨床と研究	87	1184-1189	2010
土屋尚之	膠原病のゲノム解析	カレントセラピー	28	884-890	2010
Lei J., Hasegawa H, Matsumoto T, Yasukawa M.	Peroxisome proliferator-activated receptor alpha and gamma agonists together with TGF-beta convert human CD4+CD25- T cells into functional Foxp3+ regulatory T cells.	J Immunol	185	7186-7198	2010
Murakami Y, Tanimoto K, Fujiwara H, An J, Suemori K, Ochi T, Hasegawa H, Yasukawa M.	Human herpesvirus 6 infection impairs Toll-like receptor signaling.	Virology	10(7)	91	2010
Nakatani K, Yoshimoto S, Iwano M, Asai O, Samejima K, Sakan H, Terada M, Hasegawa H, Nose M, Saito Y.	Fractalkine expression and CD16+ monocyte accumulation in glomerular lesions: association with their severity and diversity in lupus models.	Am J Physiol Renal Physiol	299	F207-216	2010
Ishihara T, Haraguchi G, Kamiishi T, Tezuka D, Inagaki H, Isobe M	Sensitive assessment of activity of Takayasu's arteritis by Pentraxin3, a new biomarker. Sensitive assessment of activity of Takayasu's arteritis by Pentraxin3, a new biomarker.	J Am Coll Cardiol			in press
磯部光章、石原卓、手塚大介	高安動脈炎の新しい診断と病勢の評価	Heart View	14	28-34	2010

舘野馨、森谷純治、横山真隆、原藤稔之、小笠原陽子、堅田明美、南野徹、小室一成	末梢血単核球細胞による血管再生治療の臨床応用	実験医学	28	2867-2872	2010
舘野馨、横山真隆、森谷純治、南野徹、小室一成	細胞治療による血管再生治療のエビデンス	最新医学	65	207-213	2010
古森公浩	腹部大動脈瘤手術	手術	64	183-196	2010
成田裕司、古森公浩	動脈閉塞症に対する手術vs血管内治療:治療成績からみた選択基準 4. 大腿動脈-膝窩動脈病変 2) バイパス	日本外科学会雑誌	111	88-90	2010
古森公浩	末梢血管外科手術における再手術	日本心臓血管外科学会雑誌	39	54-59	2010
古森公浩	末梢動脈再建術に愛用の手術器具・材料	臨床外科	65	929-933	2010
山之内大、古森公浩	閉塞性動脈硬化症	臨床と研究	87	47(789)-50(792)	2010
山本清人、古森公浩	大動脈瘤のステントグラフト治療 腹部大動脈瘤に対する標準治療:どのステントグラフトを選ぶのか	Heart View	14	82-87	2010
森前博文、古森公浩	重症下肢虚血に対する外科的治療戦略	新・心臓病診療ブライクテイス	15	232-234	2010
森崎浩一、古森公浩	閉塞性動脈硬化症:リボPGE1製剤	Heart View	14	232-235	2010
坂野比呂氏、古森公浩	手術かステントグラフトか	臨床と研究	87	13-20	2010
出津明仁、杉本昌之、成田裕司、小林昌義、山本清人、古森公浩	下顎下切開アプローチによる巨大な頭蓋外内頸動脈瘤の1手術例	日本血管外科学会雑誌	19	29-33	2010
山本清人、杉本昌之、児玉章朝、成田裕司、小林昌義、古森公浩	腓腹動脈バイパス術の1例	日本血管外科学会雑誌	19	557-560	2010
Yamanouchi D, Komori K	Eicosapentaenoic Acid as the Gold Standard for Patients With Peripheral Artery Disease? - Subanalysis of the JELIS Trial -	Circulation Journal	74	1298-1299	2010
古森公浩	血管外科領域におけるトランスレシーショナルリサーチ - Nitric Oxideとセロトニン -	Angiology Frontier	9	90(304)-95(309)	2010
Niimi K, Kobayashi M, Narita H, Yamamoto K, Komori K	Evaluation of the Efficacy of Venous Thromboembolism Prophylaxis Guideline Implementation in Japan	Surg Today	40	1129-1136	2010
太田 敬	重症虚血肢の病態と検査	Angiology Frontier	7		
太田 敬	脈管専門医	Vascular Lab	7	15-19	2010
杉本郁夫、太田 敬	特集-PADをどうみるか-PADのベッドサイド診断	Cardiac Practice	21	35-42	2010

太田 敬	特集「腹部・臓器出血の診断と治療」10腹部大動脈瘤による出血	外科	72	1077-82	2010
太田 敬、石橋宏之、杉本郁夫、岩田博英、川西順、山田哲也、只腰雅夫、肥田典之、折本有貴	尿管専門医にとつてのバスキュラーラボ	尿管学	50	35-40	2010
杉本郁夫、太田 敬、石橋宏之、岩田博英、川西順、山田哲也、只腰雅夫、肥田典之、折本有貴	臨床症状と動脈閉塞所見からみた重症下肢虚血症例の検討	尿管学	50	683-86	2010
Ikuo Sugimoto, Takashi Ohta, Hiroyuki Ishibashi, Hirohide Iwata, Tetsuya Yamada, Masao Tadakoshi, Noriyuki Hida, Yuki Orimoto	Conservative treatment for patients with intermittent claudication	International Angiology	29suppl. 1	55-60	2010
H. Shigematsu, T. Nishibe, Y. Obitsu, K. Matsuzaki, A. Ishida, T. Miyata, S. Shindo, K. Hida, T. Ohta, M. Ando, T. Kawasaki, T. Yasugi, T. Matsumoto	Three-year cardiovascular events and disease progress in patients with peripheral arterial disease: results from the Japan Medication Therapy for Peripheral Arterial Disease (J-METHOD)	International Angiology	29suppl. 1	2-13	2010
吉原堅, 有村義宏	ANCAの力価と病態.	腎と透析	68(1)	95-99	2010
有村義宏	顕微鏡的多発血管炎.	腎と透析	68(1)	47-51	2010
有村義宏	ANCA関連血管炎・膠原病による腎障害の免疫抑制療	Pharma Medica	28(2)	39-44	2010
有村義宏, 川嶋聡子, 吉原堅	顕微鏡的多発血管炎の腎障害.	腎と透析	68(2)	246-251	2010
小西文春, 渡邊沙也花, 大塚貴子, 軽部美穂, 要伸也, 狩野養子, 有村義宏, 川嶋聡子, 福岡利仁, 吉原堅, 山田明	広範囲の血疱・下腿皮膚潰瘍を生じたANCA陽性 Churg-Strauss症候群の1例.	臨床リウマチ	22(2)	229-235	2010
有村義宏	全身性エリテマトーデス 第4章 管理・治療 補助療法: 透析治療.	最新医学社	67(4)	197-203	2010
有村義宏	内科疾患の診断基準病型分類・重症度 IV. 腎臓ループス腎炎.	南江堂	105(6)	1104-1109	2010
有村義宏	膠原病と腎障害 血管炎による腎障害のupdate	Nephrology Frontier	9(3)	44-49	2010
有村義宏	ANCA関連血管炎: 腎炎治療と腎予後.	リウマチ科	44(3)	314-321	2010
Kurata A, Arimura Y, Iwasawa A, Kawashima S, Ikegawa N, Kojima K, Fujioka Y, Nakabayashi K, Yamada A.	Identification of MPO-positive capillaries of the pleura by immunohistochemistry in MPO-ANCA associated vasculitis.	Pathol. Int.	60(9)	626-9	2010
Li H, Yoneda M, Takeyama M, Sugita I, Tsunekawa H, Yamada H, Watanabe D, Mukai T, Yamamura M, Iwaki M, Zako M	Effect of Infliximab on Tumor Necrosis Factor-Alpha-Induced Alterations in Retinal Microvascular Endothelial Cells and Retinal Pigment Epithelial Cells.	J Ocul Pharmacol Ther	26(6)	549-556	2010

山村昌弘	特集 研修医のための膠原病診療ガイド。II. 各論：臨床研究プラクティス 頻度の高い膠原病。4 血管炎症候群。	10(3)	55-61	2010
山村昌弘	広範囲血液・尿化学検査免疫学的検査第7版—その数値をどう読むか—。X プラスタノイド, サイトカイン, 増殖因子, ケモカイン, 概論: サイトカインの種類と機能—各種疾患における病態生理学的役割。	68(増刊号5)	231-234	2010
山村昌弘	解説 ANCA関連血管炎の新たな分類方法について—ACR分類基準, Chapel Hill分類からWattsらの分類アルゴリズムまで。	44(1)	112-118	2010
Iwata Y, Furuichi K, Kitagawa K, Hara A, Okumura T, Kokubo S, Shimizu K, Sakai N, Sagara A, Kurokawa Y, Ueha S, Matsushima K, Kaneko S, Wada T	Involvement of CD11b ⁺ GR-1 ^{low} cells in autoimmune disorder in MRL- <i>Fas</i> ^{pr} mouse	14	411-417	2010
Yamagata K, Makino H, Akizawa T, Iseki K, Itoh S, Kimura K, Koya D, Narita I, Mitarai T, Miyazaki M, Tsubakihara Y, Watanabe T, Wada T, Sakai O; Advisory Committee for FROM-J	Design and methods of a strategic outcome study for chronic kidney disease: Frontier of Renal Outcome Modifications in Japan	14	144-151	2010
Kimura A, Ishida Y, Wada T, Hisaoka T, Morikawa Y, Sugaya T, Mukaide N, Kondo T	The Absence of Interleukin-6 Enhanced Arsenite-Induced Renal Injury by Promoting Autophagy of Tubular Epithelial Cells with Aberrant Extracellular Signal-Regulated Kinase Activation	176	40-50	2010
Sakai N, Furuichi K, Shinozaki Y, Yamauchi H, Toyama T, Kitajima S, Okumura T, Kokubo S, Kobayashi M, Takasawa K, Takeda S, Yoshimura M, Kaneko S, Wada T	Fibrocytes are involved in the pathogenesis of human chronic kidney disease	41	672-678	2010
Sakai N, Furuichi K, Shinozaki Y, Yamauchi H, Toyama T, Kitajima S, Okumura T, Kokubo S, Kobayashi M, Takasawa K, Takeda S, Yoshimura M, Kaneko S, Wada T	Fibrocytes are involved in the pathogenesis of human chronic kidney disease	42	672-679	2011
野々村美紀, 針谷正祥	生物学的製剤の副作用と使用上の注意点(特集 関節リウマチ治療の最前線—現状と展望)	28(3)	39-42	2010
針谷正祥, 駒野有希子	生物学的製剤大規模試験のエビデンス—我が国における試験を中心に—REAL研究	68(5)	339-342	2010
長坂憲治, 針谷正祥	ステロイドはリウマチに良い?悪い?(特集 関節リウマチの治療—ベビーシックな治療薬と最新薬のハーモニー—)	30(8)	1042-1045	2010

田中みち、針谷正祥	生物学的製剤の安全使用に向けて。(関節リウマチ・治療/実地診療における薬の使いかたと留意点)	Medical Practice	27 (12)	2121-2127	2010
酒井良子、針谷正祥	関節リウマチにおけるMTXの安全性-REAL研究より(特集 関節リウマチ治療におけるメトトレキサートのMTXの新たな位置づけ)	リウマチ科	44 (5)	520-524	2010
針谷正祥	炎症性サイトカイン阻害と感染症(抗体療法 確立された炎症性疾患へのアプローチ)	治療学	44 (2)	74-76	2010
針谷正祥	治療目標-目標達成に向けた治療 (Treat to Target)のエビデンスと実際(特集 関節リウマチ”治療をめざす”最新治療コンセンサス)	医学のあゆみ	234 (1)	14-19	2010
針谷正祥	CTLA4-IgによるT細胞共刺激阻害薬-abatacept(関節リウマチの新しい治療)	メディカル・サイエンス・ダイジェスト	36 (9)	12 (960)-15 (963)	2010
Sato T, Fujii T, et al	Anti-UI RNP antibodies in cerebrospinal fluid are associated with central neuropsychiatric manifestations in systemic lupus erythematosus and mixed connective tissue disease.	Arthritis Rheum	62	37730-3740	2010
Nakashima R, Fujii T, et al.	The RIG-I-like receptor IFIH1/MDA5 is a dermatomyositis-specific autoantigen identified by the anti-CADM-140 antibody.	Rheumatology	49	433-440	2010
Ohmura K, Fujii T, et al.	Anti-citrullinated peptide antibody-negative RA is a genetically distinct subset: a definitive study using only bone-erosive ACPA-negative rheumatoid arthritis.	Rheumatology	49	2298-2304	2010
Suzuki K, Tamaru J, Okuyama A, Kameda H, Amano K, Nagasawa H, Nishi E, Yoshimoto K, Setoyama Y, Kaneko K, Osada H, Honda N, Sasaki Y, Itoyama S, Tsuzaka K, Takeuchi T	IgG4-positive multi-organ lymphoproliferative syndrome manifesting as chronic symmetrical sclerosing dacryosialadenitis with subsequent secondary portal hypertension and remarkable IgG4-linked IL-4 elevation.	Rheumatology	49	1789-1791	2010
Nagasawa H, Kameda H, Sekiguchi N, Amano K, Takeuchi T	Normalisation of physical function by infliximab in patients with RA: factors associated with normal physical function.	Clin Exp Rheumatol	28	365-372	2010

Nagasawa H, Kameda H, Sekiguchi N, Amano K, Takeuchi T	Differences between the Health Assessment Questionnaire Disability Index (HAQ-DI) and the modified HAQ (mHAQ) score before and after infliximab treatment in patients with rheumatoid arthritis.	Mod Rheumatol	20	337-342	2010
Ichikawa Y, Saito T, Yamanaka H, Akizuki M, Kondo H, Kobayashi S, Oshima H, Kawai S, Hama N, Yamada H, Mimori T, Amano K, Tanaka Y, Matsuoka Y, Yamamoto S, Matsubara T, Murata N, Asai T, Suzuki Y.	Clinical activity after 12 weeks of treatment with nonbiologics in early rheumatoid arthritis may predict articular destruction 2 years later.	J Rheumatol	37	723-729	2010
天野 宏一	インフリキシマブ	Modern Physician	30	1065-1067	2010
天野 宏一	新たな免疫抑制剤15-deoxyspergualinによるWegener肉芽腫症の治療	リウマチ科	43	648-651	2010
天野 宏一	治癒をめざしたTNF阻害剤の使い方	医学のあゆみ	234	82-87	2010
天野 宏一	STREAM試験	リウマチ科	44	51-54	2010
天野 宏一	P38 MAPK阻害薬	分子リウマチ	11	18-21	2010
奥山あゆみ、天野宏一	RAにおける抗TNF療法（インフリキシマブ）に対する投与時反応の予測と遺伝子多型	リウマチ科	43	154-159	2010
天野 宏一	抗リウマチ剤（DMARDs）	総合リハビリテーション	38	233-236	2010
天野 宏一	インフリキシマブ	Pharma Medica	28	15-17	2010
Ogawa H, Kameda H, Amano K, Takeuchi T	Efficacy and safety of cyclosporine A in patients with refractory systemic lupus erythematosus.	Lupus	19	162-169	2010
山田秀裕	血管炎の国際動向	腎と透析	68(1)	27-31	2010
山田秀裕	顕微鏡的多発血管炎の長期治療成績と生命予後	リウマチ科	43(4)	373-377	2010
山田秀裕	血管炎治療体系の展開	炎症と免疫	18(5)	66-70	2010
Ogasawara H, Kageyama M, Yamaji K, Takasaki Y	The possibility that autoimmune disease can be induced by a molecular mimicry mechanism between autoantigen and human endogenous retrovirus.	Lupus	19	111-113	2010

Shimane K, Kochi Y, Horita T, Ikari K, Amano H, Hirakata M, Okamoto A, Yamada R, Myouzen K, Suzuki A, Kubo M, Atsumi T, Koike T, Takasaki Y, Momohara S, Yamanaka H, Nakamura Y, Yamamoto K	The association of a nonsynonymous single-nucleotide polymorphism in TNFAIP3 with systemic lupus erythematosus and rheumatoid arthritis in the Japanese population.	Arthritis Rheum	62	574-579	2010
Matsuyama N, Morimoto S, Tokano Y, Amano H, Nozawa K, Isonuma H, Hashimoto H, Takasaki Y	The Long-Term Prognosis of Lupus Nephritis Patients Treated with Intravenous Cyclophosphamide.	Inter Med	49	823-828	2010
Ito I, Kawasaki A, Ito S, Kondo Y, Sugihara M, Horikoshi M, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Takasaki Y, Hashimoto H, Matsuta K, Sumida T, Tsuchiya N	Replication of association between FAM167A (C8orf13)-BLK region and rheumatoid arthritis in a Japanese population.	Ann Rheum Dis	69	936-937	2010
Nakano S, Morimoto S, Suzuki S, Watanabe T, Amano H, Takasaki Y	Up-regulation of the endoplasmic reticulum transmembrane protein UNC93B in the B cells of patients with active systemic lupus erythematosus.	Rheumatology	49	876-881	2010
Kon T, Yamaji K, Sugimoto K, Ogasawara M, Kenpe K, Ogasawara H, Yang KS, Tsuda H, Matsumoto T, Hashimoto H, Takasaki Y	Investigation of pathological and clinical features of lupus nephritis in 73 autopsied cases with systemic lupus erythematosus.	Mod Rheumatol	20	168-177	2010
Ando S, Amano H, Amano E, Minowa K, Watanabe T, Nakano S, Nakiri Y, Morimoto S, Tokano Y, Lin Q, Hou R, Ohtsuji M, Tsurui H, Hirose S, Takasaki Y	FTY720 exerts a survival advantage through the prevention of end-stage glomerular inflammation in lupus-prone BXSB mice.	Biochem Biophys Res Commun	94	804-810	2010
Kawasaki A, Ito I, Ito S, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Takasaki Y, Hashimoto H, Sumida T, Tsuchiya N	Association of TNFAIP3 Polymorphism with Susceptibility to Systemic Lupus Erythematosus in a Japanese Population.	J Biomed Biotech2010	Article ID 207578	1-5	2010
Toyama S, Tamura N, Haruta K, Karakida T, Mori S, Watanabe T, Yamori T, Takasaki Y	Inhibitory effects of ZSTK474, a novel phosphoinositide 3-kinase inhibitor, on osteoclasts and collagen-induced arthritis in mice.	Arthritis Res Ther	12	R92 1-11	2010
Kawasaki A, Ito S, Furukawa H, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Kusaoi M, Ohashi J, Graham RR, Matsuta K, Behrens TW, Tohma S, Takasaki Y, Hashimoto H, Sumida T, Tsuchiya N	Association of TNFAIP3 interacting protein 1, TNIP-1 with systemic lupus erythematosus in a Japanese population: a case-control association study.	Arthritis Res Ther	12	R174	2010

Sekiya F, Yamaji K, Yang K, Tsuda H, Takasaki Y	Investigation of occurrence of osteonecrosis of the femoral head after increasing corticosteroids in patients with recurring systemic lupus erythematosus.	Rheumatol Int	30	1587-1593	2010
Morimoto S, Watanabe T, Lee S, Amano H, Kanmaru Y, Ohsawa I, Tomino Y, Takasaki Y	Improvement of rapidly progressive lupus nephritis associated MPO-ANCA with tacrolimus.	Mod Rheumatol	20	291-294	2010
Kawasaki M, Fujishiro M, Yamaguchi A, Nozawa K, Kaneko H, Takasaki Y, Takamori K, Ogawa H, Sekigawa I	Fluctuations in the gene expression of peripheral blood mononuclear cells between the active and inactive phases of systemic lupus erythematosus.	Clin Exp Rheumatol	28	311-317	2010
Ogasawara M, Tamura N, Onuma S, Kusaoi M, Sekiya F, Matsudaira R, Kempe K, Yamaji K, Takasaki Y	Observational Cross-Sectional Study Revealing Less Aggressive Treatment in Japanese Elderly Than Nonelderly Patients With Rheumatoid Arthritis.	J Clin Rheumatol	16	370-374	2010
小田啓介, 杉本 郁, 山路 健, 高崎芳成	関節リウマチに対する白血球除去療法の治療効果メカニズム解明に向けた動物実験モデルの確立.	順天堂医学	56	123-129	2010
高崎芳成, 松下雅和, 松平 蘭, 齋藤朝美	コスミック社製Premuneシリーズ (抗ENA抗体, 抗CENP-B抗体) の基礎的および臨床的検討 —MBL社製MESACUPキットとの比較検討—.	医学と薬学	63	925-933	2010
Sekigawa I, Fujishiro M, Yamaguchi A, Kawasaki M, Inui A, Nozawa K, Takasaki Y, Takamori K, Ogawa H	A new hypothesis of the possible mechanisms of gender differences in systemic lupus erythematosus.	Clin Exp Rheumatol	28	419-423	2010
高崎芳成	ACR/EULARの関節リウマチの新たな診断予備基準.	BIOTOVO	4	1	2010
高崎芳成	全身性エリテマトーデス.	臨床研修ブракテイス	7	30-37	2010
高崎芳成	Sjögren症候群の治療.	リウマチ科	43	273-278	2010
高崎芳成	悪性関節リウマチ.	日本臨床	68	560-564	2010
高崎芳成	自己免疫疾患—診断と治療—.	Schneiler	74	3-9	2010
高崎芳成	全身性エリテマトーデスの分子標的と制御.	最新医学	65	965-972	2010
高崎芳成	全身性エリテマトーデス.	内科	105	1256-1262	2010
高崎芳成	胸水をきたす膠原病.	呼吸器内科	17	370-373	2010
高崎芳成	抗PM-Scl抗体.	日本臨床	68 (増刊号6)	548-550	2010

高崎芳成	抗UI RNP抗体およびU2 RNP抗体.	日本臨床	68 (増刊号 6)	561-564	2010
高崎芳成	抗PCNA抗体.	日本臨床	68 (増刊号 6)	578-581	2010
Sakamoto S, Homma S, Miyamoto A, Kurosaki A, Fujii T, Yoshimura K	Cyclosporin A treatment in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis.	Intern Med	49	109-115	2010
Isobe K, Hata Y, Sakamoto S, Takai Y, Homma S	Clinical characteristics of acute respiratory deterioration in pulmonary fibrosis associated with lung cancer following anti-cancer therapy.	Respirology	15	88-92	2010
Gocho K, Isobe K, Kaburaki K, Honda Y, Mitsuda A, Akasaka Y, Shimada N, Takagi K, Homma S	Malignant pleural mesothelioma presenting as an acute surgical abdomen due to metastatic jejunal perforation	Intern Med	49	597-601	2010
後町杏子、磯部和順、阪口真之、坂本晋、渋谷和俊、本間 栄	急性腹症を契機に診断し得た肺癌回腸転移の2例	肺癌	50	21-26	2010
磯部和順、後町杏子、鏑木教平、杉野圭史、赤坂喜清、本間 栄	巨細胞性心筋炎・多発筋炎を合併した浸潤性胸腺腫の1剖検例	日呼吸会誌	48	432-438	2010
磯部和順、秦 美暢、阪口真之、高井雄二郎、渋谷和俊、高木啓吾、本間 栄	FDG-PETで消化管に異常集積を認めた肺癌症例の検討	日呼吸会誌	48	482-487	2010
杉野圭史、磯部和順、岩田基秀、伊藤貴文、和田知博、鏑木教平、後町杏子、石田文昭、山越志保、佐藤大輔、阪口真之、佐藤敬太、佐野 剛、坂本 晋、高井雄二郎、赤坂喜清、渋谷和俊、植草利公、武村民子、江石義信、本間 栄	難治性肺線維症合併サルコイドーシスの1剖検例	日サ会誌	30	33-42	2010
後町杏子、杉野圭史、太田宏樹、草野英美子、高井雄二郎、本間 栄	間質性肺炎合併全身性硬化症における難治性肺高血圧にSildenafilとBosentanの併用が有効と考えられた1例	日呼吸会誌	48	786-790	2010
Inoue Y, Aizaki H, Hara H, Matsuda M, Ando T, Shimoji T, Murakami K, Masaki T, Shoji I, Homma S, Matsuura Y, Miyamura T, Wakita T, Suzuki T	Chaperonin TRiC/CCT participates in replication of hepatitis C virus genome via interaction with the viral NS5B protein.	Virology		in press	2010
Sakamoto S, Homma S, Mun M, Fujii T, Kurosaki A, Yoshimura K	Acute exacerbation of idiopathic interstitial pneumonia following lung surgery in 3 of 68 consecutive patients: A retrospective study	Intern Med		in press	2010
杉野圭史、本間 栄	閉塞性細気管支炎の臨床	医学のあゆみ	232	237-242	2010